

1 試験実施期日等

日 程	出 題 教 科 ・ 科 目		受 験 者 入 室 終 了	試 験 開 始	試 験 終 了	
平成 31 年 1 月 19 日 (土)	地理歴史 公 民	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」 「現代社会」「倫理」「政治・経済」 「倫理, 政治・経済」	2科目登録者			
			9:05まで	9:30	11:40	
		1科目登録者				
		10:15まで	10:40	11:40		
	国 語	「国語」	12:45まで	13:00	14:20	
外国語	【筆記】 「英語」「ドイツ語」「フランス語」 「中国語」「韓国語」	14:55まで	15:10	16:30		
	【リスニング】 「英語」	17:05まで	17:10	18:10		
1 月 20 日 (日)	理科①	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	9:15まで	9:30	10:30	
	数学①	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」	11:05まで	11:20	12:20	
	数学②	「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」「情報関係基礎」	13:25まで	13:40	14:40	
	理科②	「物理」「化学」「生物」「地学」	2科目登録者			
			15:15まで	15:30	17:40	
1科目登録者						
16:25まで	16:40	17:40				

(注 1) 「地理歴史, 公民」及び「理科②」の試験時間において「2科目受験する」と登録した場合は、試験当日に1科目のみを受験することはできません。このため、遅刻者の試験室への入室限度（「地理歴史, 公民」は9:50、「理科②」は15:50）までに入室しないと、後半の第2解答科目を含めて、その試験時間は一切受験することができません。

また、第1解答科目のみを受験し、途中退室することもできません。

(注 2) 「地理歴史, 公民」及び「理科②」の試験時間において「2科目受験する」と登録した場合は、解答順に第1解答科目及び第2解答科目に区分し各60分間で解答を行います。第1解答科目及び第2解答科目の間に答案回収等を行うために必要な時間を加え、試験時間は130分とします。

なお、答案回収等を行うための時間中に問題冊子を開いたり、試験室から退室することはできません。トイレ等を理由にやむを得ず退室する場合でも一時退室を理由に解答開始時刻の繰下げや試験時間の延長は認められません。

(注 3) リスニングは、音声問題を用い30分間で解答を行います。解答開始前に受験者に配付するICプレーヤーの作動確認・音量調節を受験者本人が行うために必要な時間を加え、試験時間は60分とします。